

令和6年度 新潟市民の健康づくりに関する調査（中高生対象）報告書

1. 調査目的

新潟市では、「生涯健康でいきいき暮らせるまち にいがた」を基本理念とした「新潟市健康づくり推進基本計画～スマイル新潟ヘルスプラン～」を策定し、健康寿命の延伸を目標に、市民の健康づくりの推進に取り組んでいる。

次期計画策定に向け、未成年者の喫煙や飲酒の様子を明らかにし、若い世代に向けた健康づくりの取組の参考にするため、中学生・高校生にアンケートを実施した。

2. 調査方法

(1) 調査対象

【中学生】新潟市内の58中学校より選定した17校の中学2年生 全5,970人中 1,764人

【高校生】新潟市内の21高等学校より選定した2高等学校の高校1・3年生 全9,262人中 681人

※実施校は当課にて選定。

生徒数、学校数は分校、中等教育学校を含む。私立の学校は含まない。

(2) 調査方法

令和6年5月、学校を通じて対象者へ調査を依頼し、iPad（タブレット端末）によるWebアンケート調査にて回答を得た。無記名式。

3. 回収結果

有効回収数（率）1,508人（61.7%）

【全体】

	対象者数	回収数	回収率（%）
男性	1,243	678	54.5
女性	1,202	797	66.3
回答しない	-	33	-
計	2,445	1,508	61.7

【中学2年生】

	対象者数	回収数	回収率（%）
男性	921	545	59.2
女性	843	585	69.4
回答しない	-	26	-
計	1,764	1,156	65.5

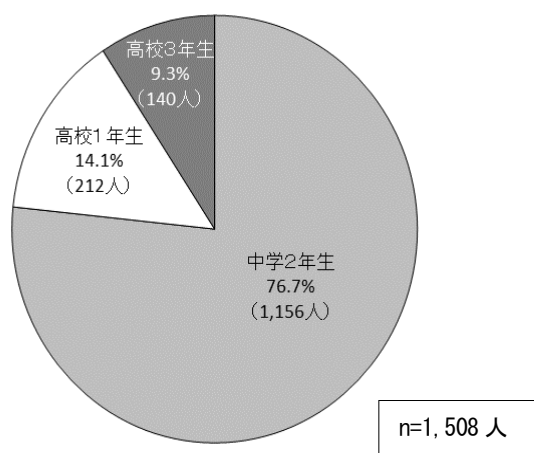
【高校1年生】

	対象者数	回収数	回収率 (%)
男性	169	73	43.2
女性	184	136	73.9
回答しない	-	3	-
計	353	212	60.0

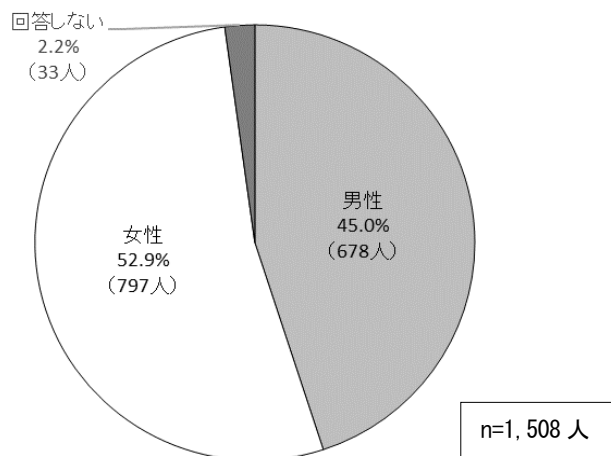
【高校3年生】

	対象者数	回収数	回収率 (%)
男性	153	60	39.2
女性	175	76	43.3
回答しない	-	4	-
計	328	140	42.7

【問1】 学年



【問2】 性別



4. 集計結果の数字の見方

- (1) 結果は人数、百分率 (%) で表示した。なお%は小数点以下第2位を四捨五入して算出したため、合計100%にならないことがある。
また、複数回答 (2つ以上の回答) では、合計が100%を超える場合がある。
- (2) 図表中の「n (number of casesの略)」は、質問に対する回答者の総数 (該当者質問では該当者数) を示し、回答者の比率 (%) を算出するための基数である。
- (3) 男女別の図表においては、性別を「回答しない」とした者の数値を省略し、男性、女性のみとしている。

5. 調査結果

1 喫煙について

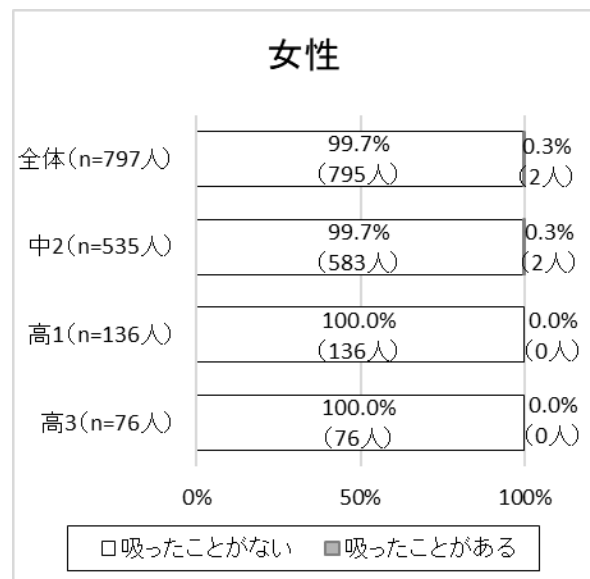
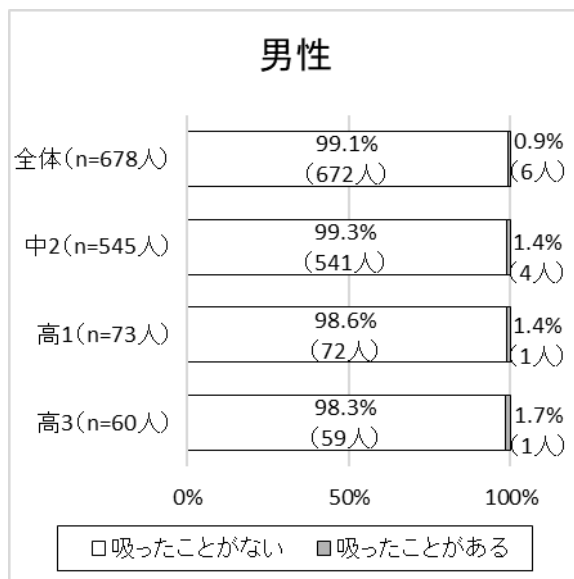
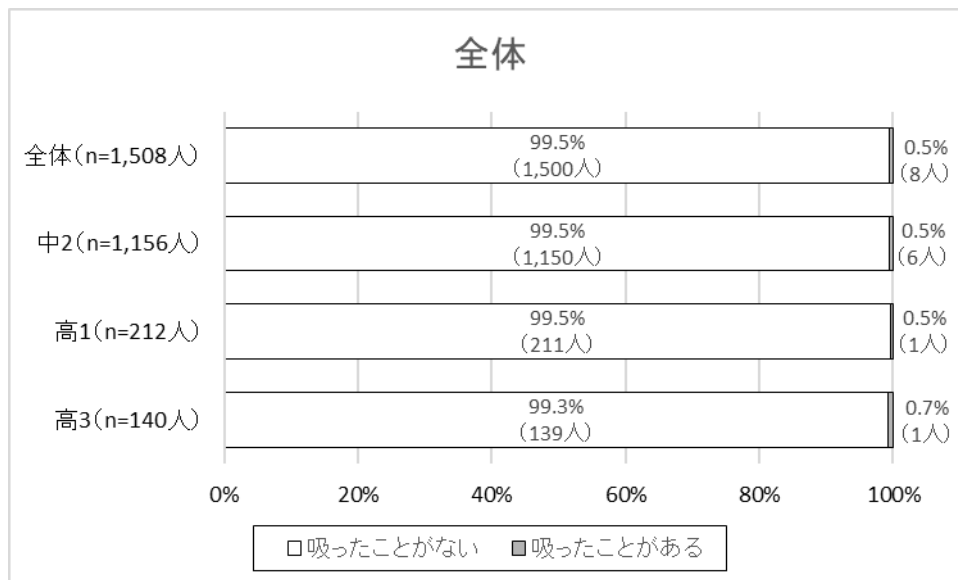
本アンケートの質問にある「たばこ」とは、紙巻きたばこ、加熱式たばこのことを意味している。電子たばこは含まない。問3～問6は、紙巻きたばこ、加熱式たばこについての回答となる。

紙巻きたばこ	紙を巻いた棒の形をしたもので火をつけて吸うたばこ。
加熱式たばこ	たばこ葉やその加工品を電気で加熱し、出てきた蒸気を吸うたばこ。 商品名はアイコス (IQOS)、グロー (glo)、プルーム (ploomX) など。

問3 あなたは今までにたばこを一口でも吸ったことがありますか。(○は1つだけ)

全体では「吸ったことがない」が99.5%、「吸ったことがある(以下、「喫煙経験者」という。)」が0.5%(8人)である。

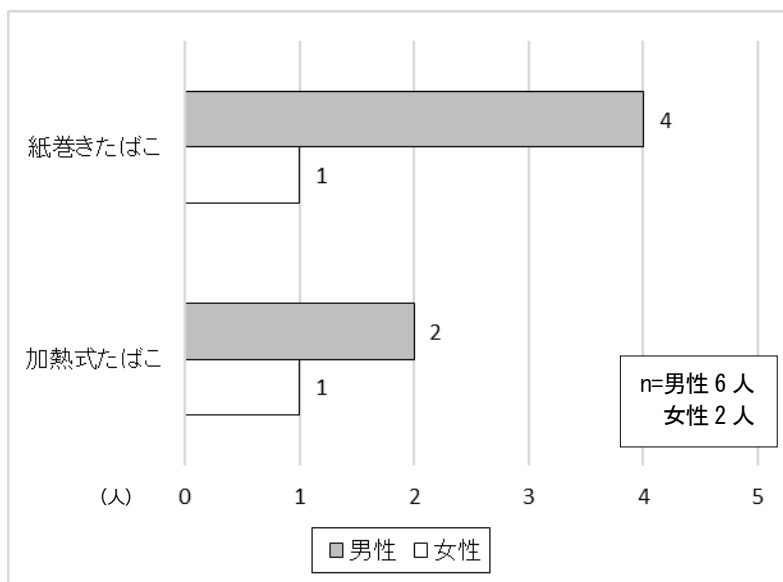
図 1.3 喫煙歴



問3-1 吸ったたばこの種類は何ですか。(〇はいくつでも)

「紙巻きたばこ」が5人、「加熱式たばこ」が3人である。

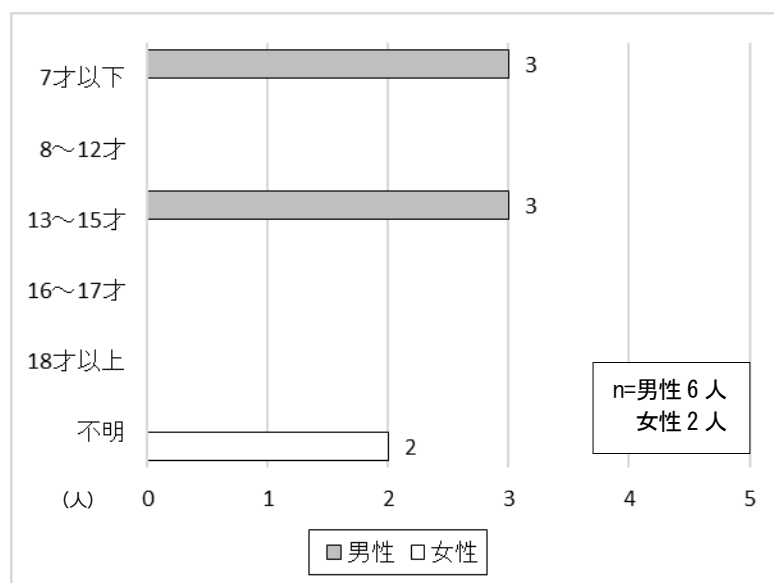
図 1.3-1 たばこの種類



問3-2 初めてたばこを吸ったのは、何才ころですか。

「7才以下」が3人、「13～15才」が3人、「不明」が2人である。

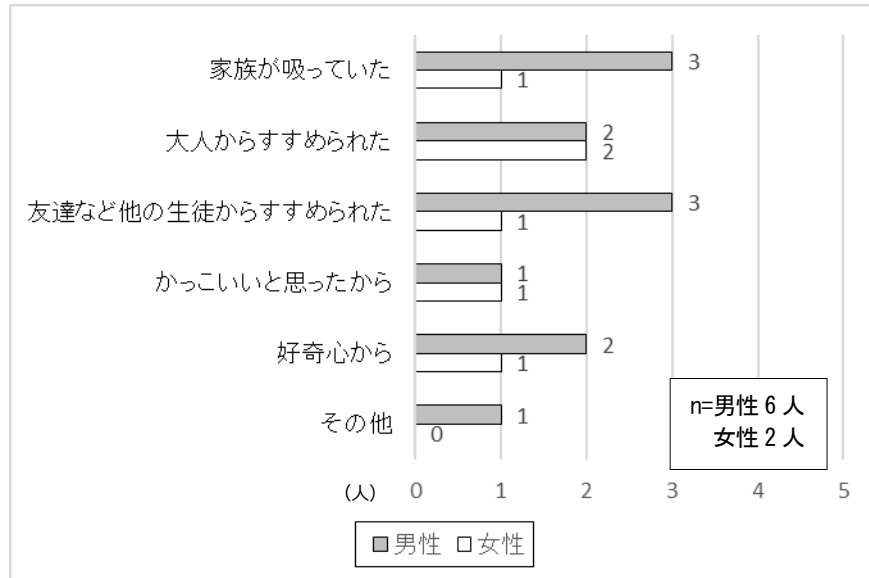
図 1.3-2 初めてたばこを吸った年齢



問3-3 吸ったきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)

「家族が吸っていた」、「大人からすすめられた」、「友達など他の生徒からすすめられた」が最も多い。

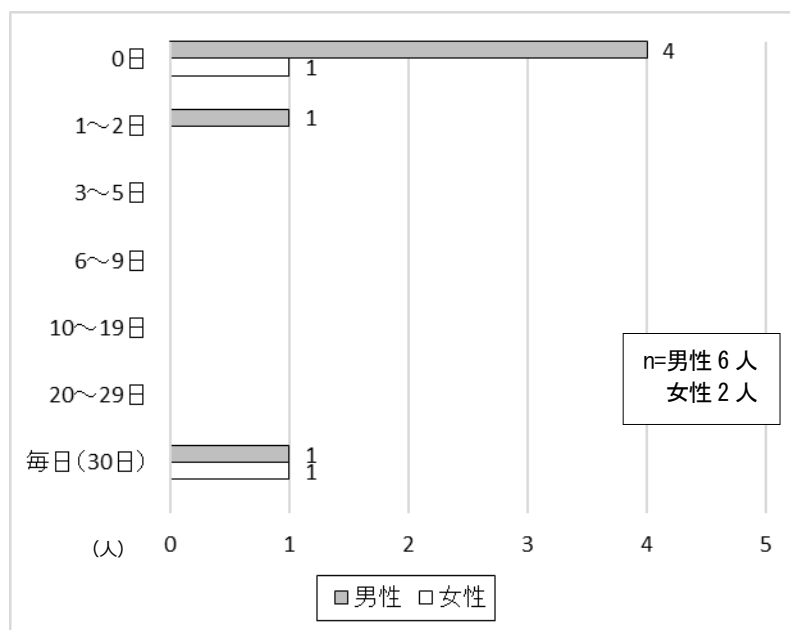
図 1.3-3 たばこを吸ったきっかけ



問3-4 この30日間に、何日、たばこを吸いましたか。(〇は1つだけ)

「0日」が5人と最も多いが、「毎日(30日)」が2人(男性1、女性1)である。

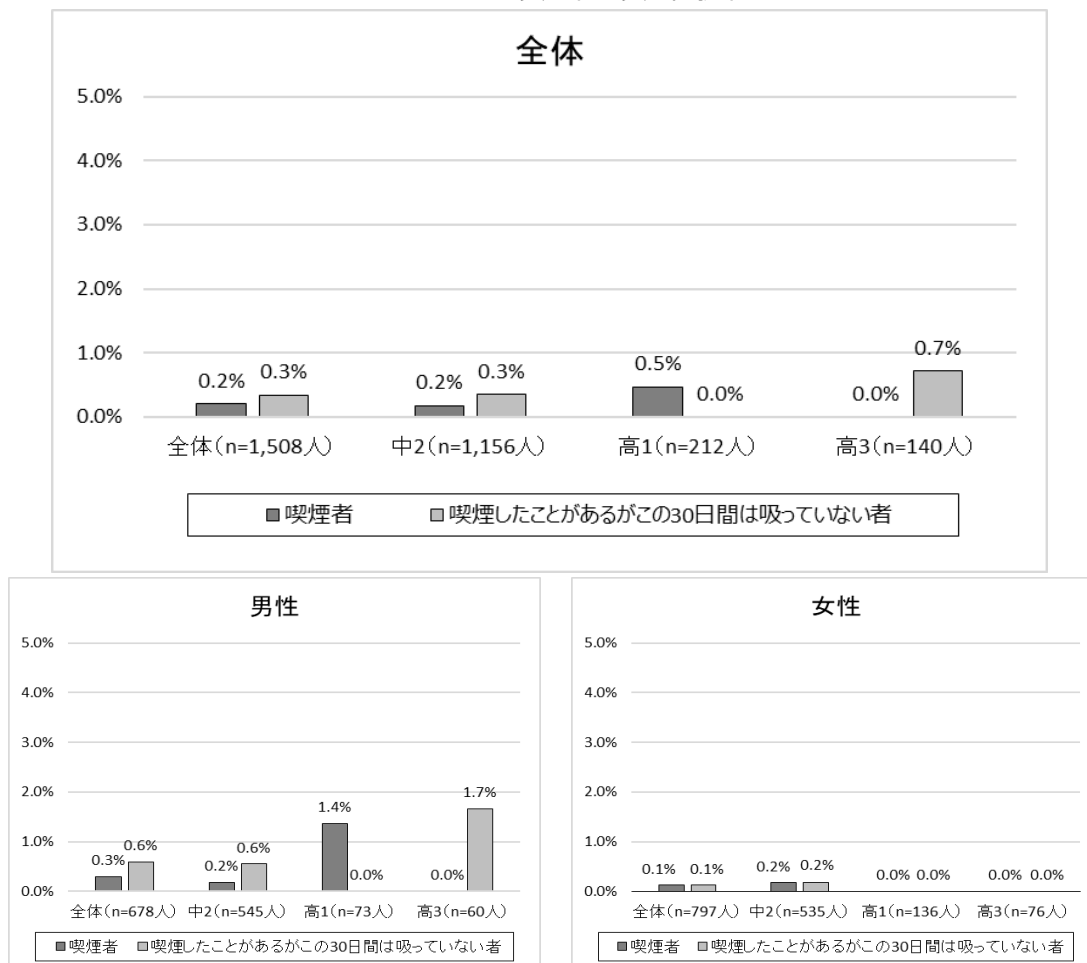
図 1.3-4 この30日間の喫煙日数



問3「あなたは今までにたばこを一口でも吸ったことがありますか」に対して、「吸ったことがある」と回答した人（喫煙経験者）のうち、問3-4「この30日間に、何日、たばこを吸いましたか」に対して、「1日」以上と回答した人を「喫煙者」、「0日」と回答した人を「喫煙したことがあるがこの30日間は吸っていない者」として集計。

喫煙者は0.2%（3人）、喫煙したことがあるがこの30日間は吸っていない者は0.3%（5人）である。

図 1.3-5 喫煙率・喫煙経験率

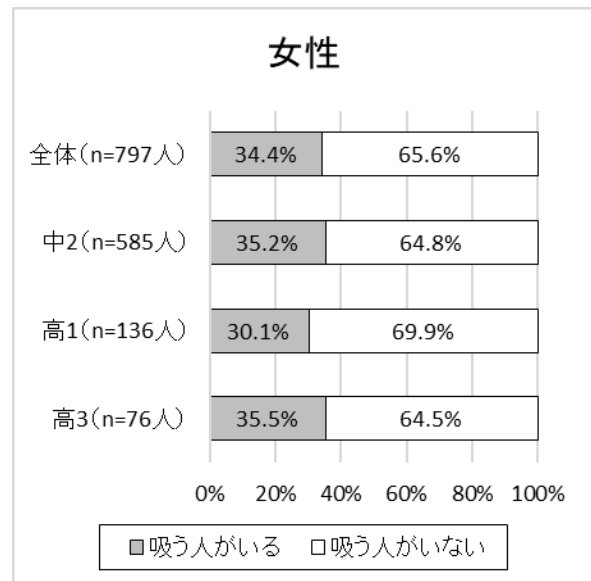
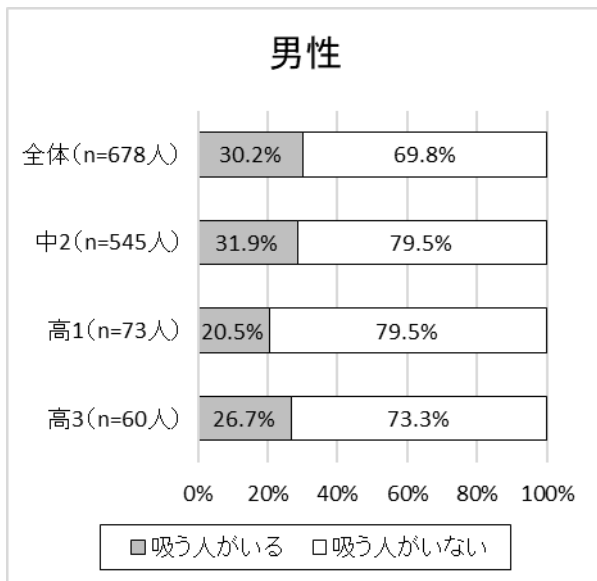
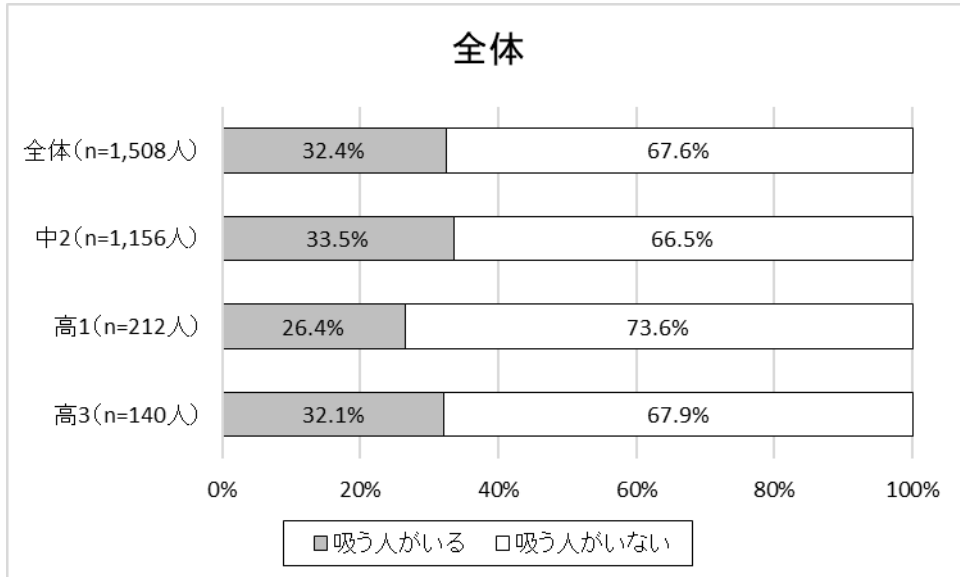


2 受動喫煙について

問4 あなたと一緒に生活している人（同居の人）の中でたばこを吸う人はいますか。（○は1つだけ）

「吸う人がいる」が32.4%、「吸う人がいない」が67.6%である。

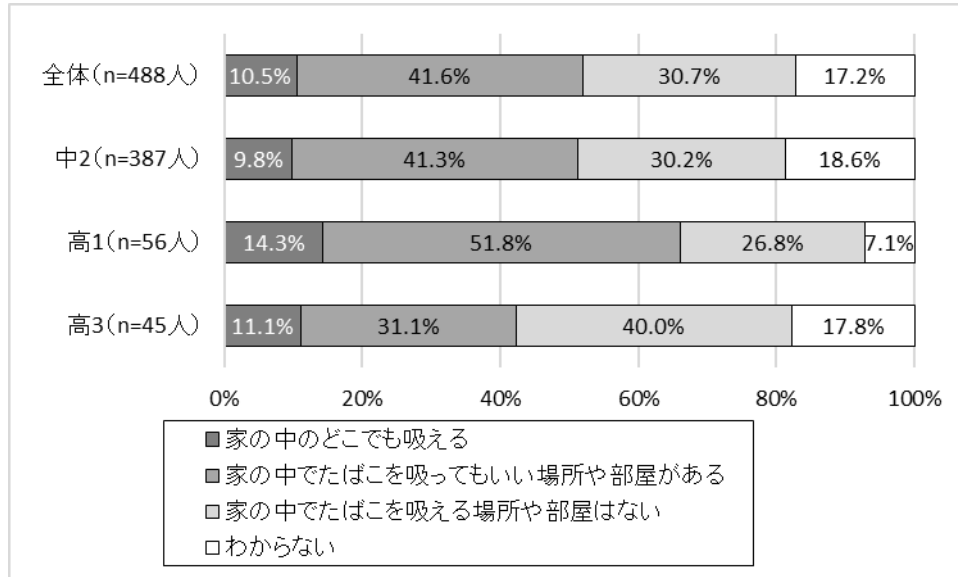
図 2.4 同居の人の喫煙状況



問4-1 あなたの自宅（屋内）におけるたばこのルールについて、最も近いのはどれですか。（〇は1つだけ）

「家の中でたばこを吸ってもいい場所や部屋がある」が41.6%、「家の中でどこでも吸える」が10.5%で、合わせて52.1%である。「家の中でたばこを吸える場所や部屋はない」は30.7%である。

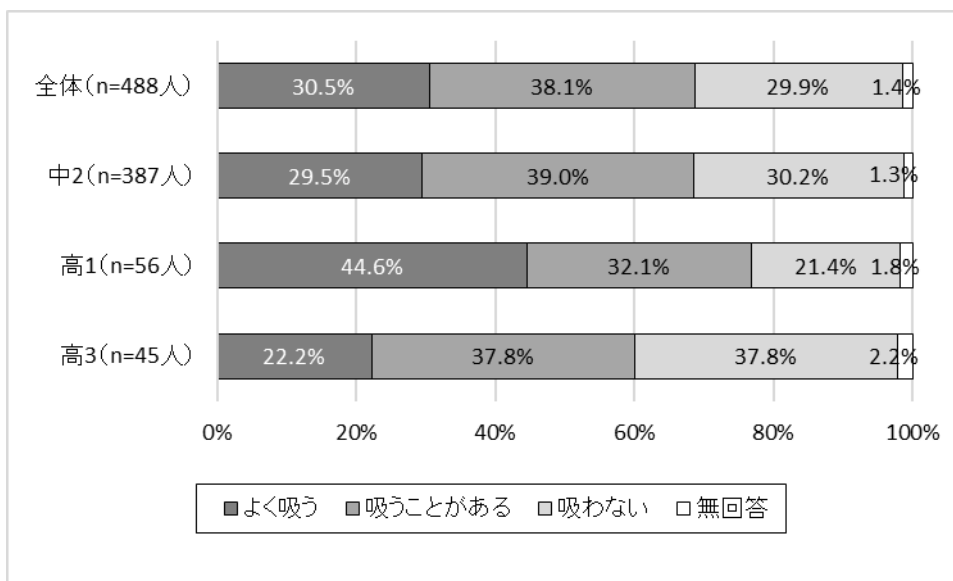
図 2.4-1 自宅におけるたばこのルール



問4-2 同居の人はあなたと一緒にいるときにたばこを吸うことがありますか。（〇は1つだけ）

「吸うことがある」が最も多く38.1%、次いで「よく吸う」が30.5%、両者を合わせると68.6%であり、家庭内で喫煙者がいると回答した生徒の6割以上が受動喫煙にさらされている。

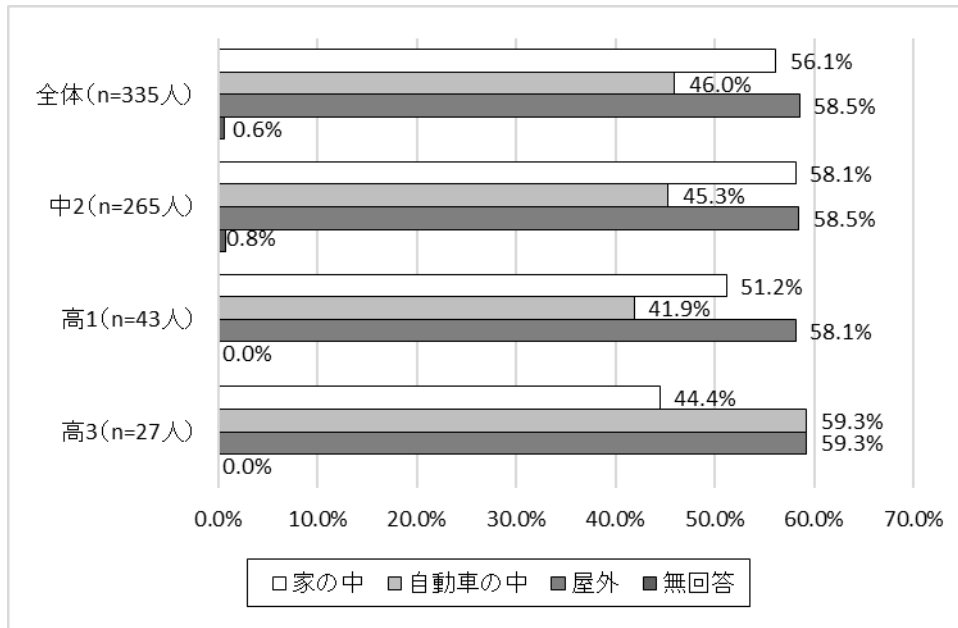
図 2.4-2 同居の人の喫煙状況



問4-3 どのような場所であなたと一緒にいるときに吸いますか（あてはまるものすべてに○）

「屋外」が58.5%と最も多く、次いで「家の中」56.1%、「自動車の中」46.0%である。

図2.4-3 同居の人の喫煙場所

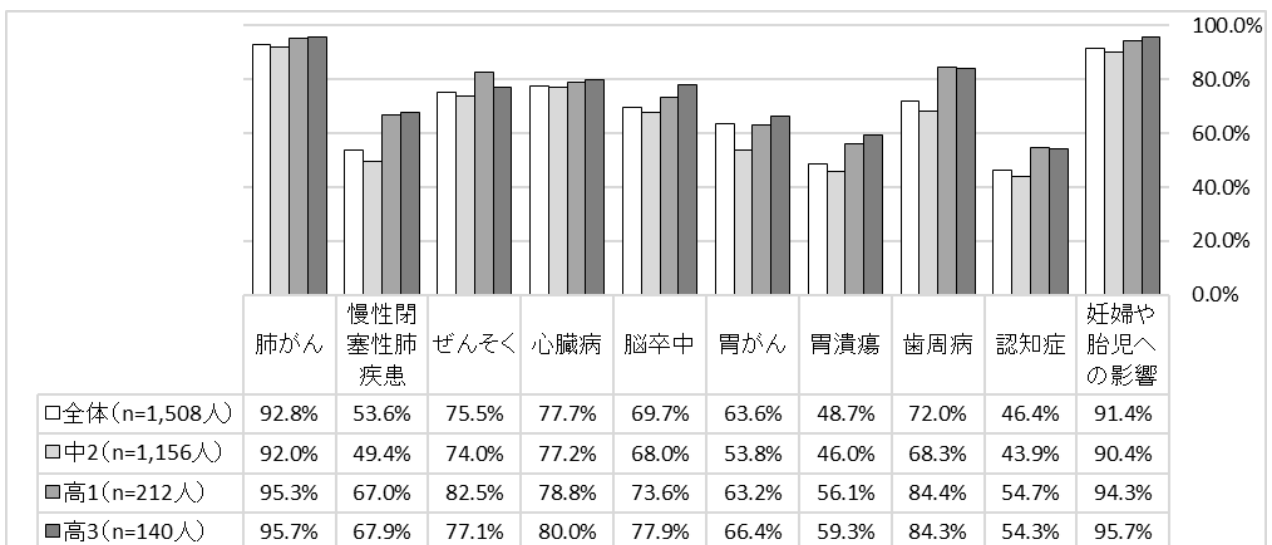


3 たばこに対する意識について

問5 あなたはたばこが健康に与える影響について、どう思いますか。（項目ごとに○は1つだけ）

たばこが健康に与える影響について、「たばこを吸うとわかりやすくなる（影響がある）」と回答した者は「肺がん」、「妊婦や胎児への影響」では9割以上、「胃潰瘍」「認知症」では5割未満である。

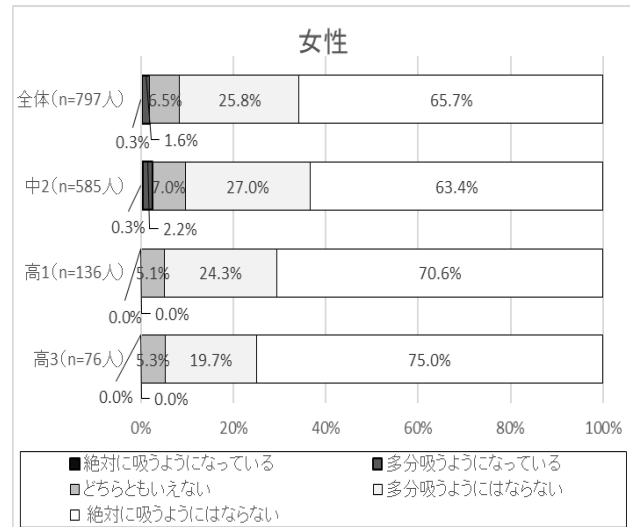
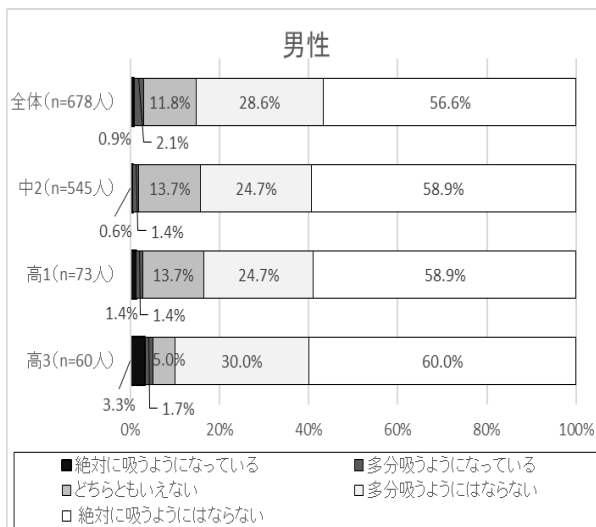
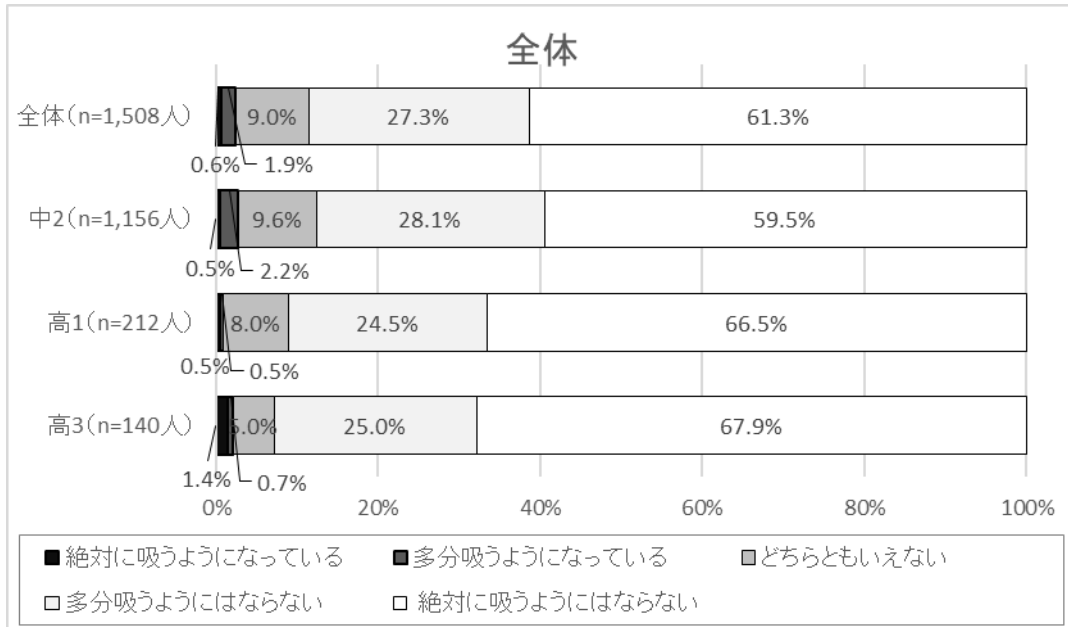
図3.5 「たばこを吸うとわかりやすくなる（影響がある）」と回答した者の割合



問6 あなたは、20歳を過ぎたらたばこを吸うようになっていくと思いますか。(〇は1つだけ)

「絶対吸うようにはならない」が61.3%と最も多く、学年が上がるにつれ、その割合が増加している。男女別で比較すると、男性よりも女性のほうが「絶対吸うようにはならない」と回答した割合が高い。

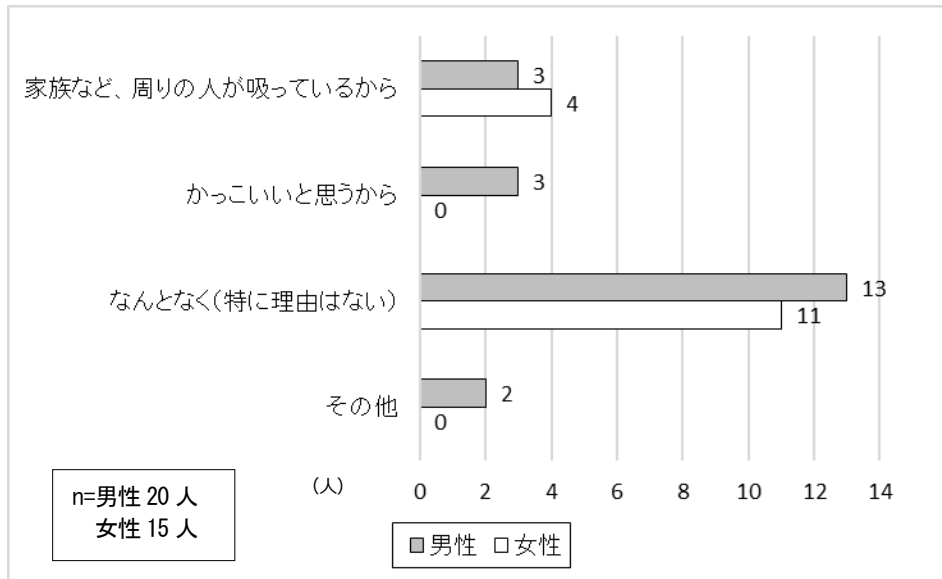
図3.6 20歳になったらたばこに吸うようになっていくと思うか



問6-1 なぜ20歳を過ぎたらたばこを吸うようになってきていると思いますか。(〇はいくつでも)

「なんとなく(理由はない)」が男性13人、女性11人と、男女ともに最も多い。

図3.6-1 20歳になったらたばこを吸うようになってきていると思う理由



4 電子タバコについて

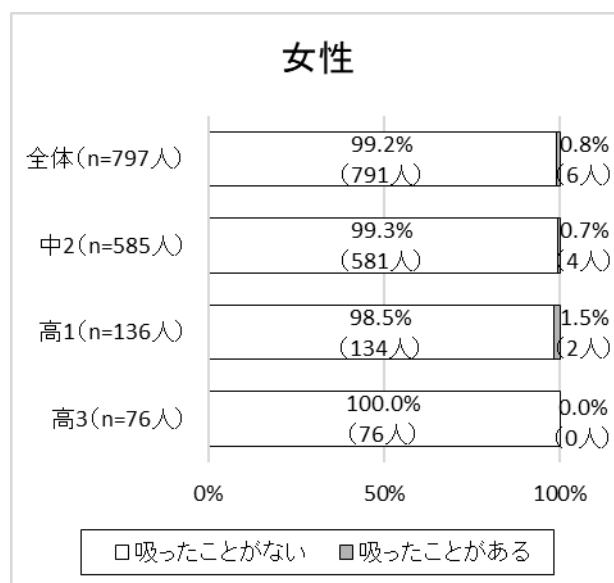
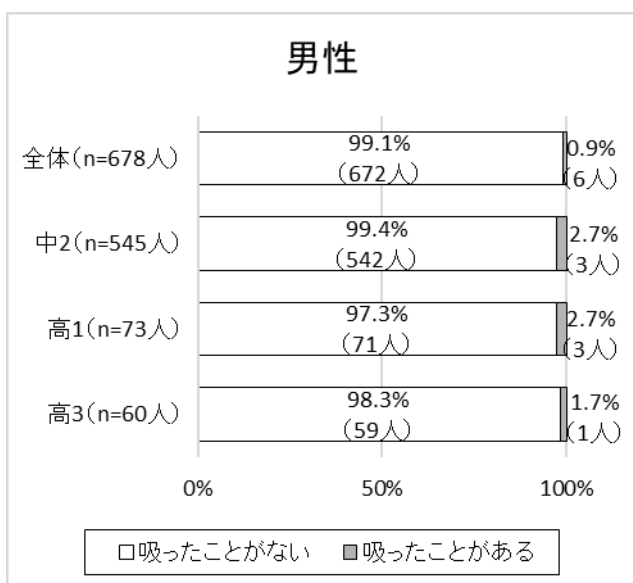
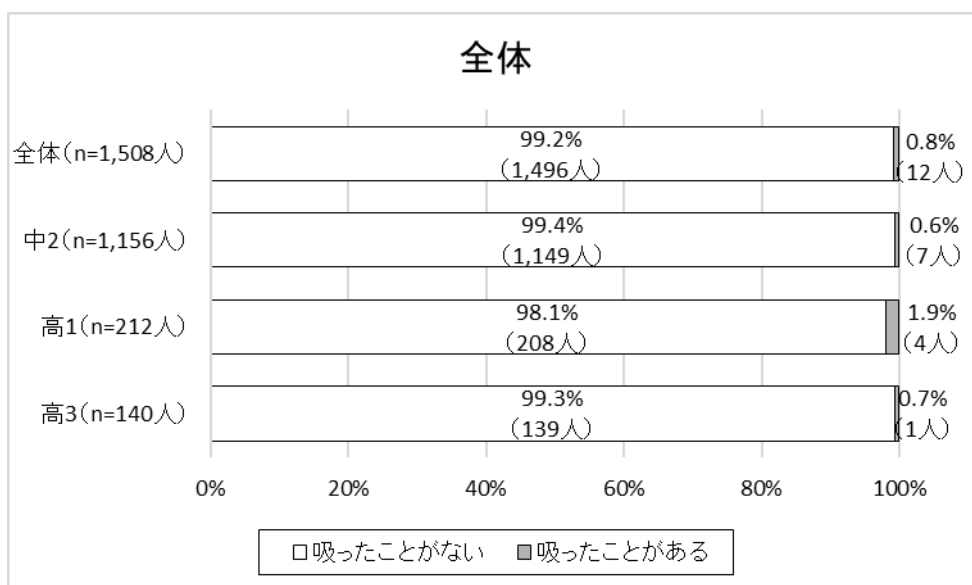
本アンケートの質問にある「電子タバコ」とは、下記のものを意味している。

電子タバコ	香料などを含む溶液を電氣的に加熱し、発生させたエアロゾル（蒸気）を吸入するタバコ。ニコチンを含まない。 商品名はフレヴォ（FLEVO）、エミリ（EMILI）、ビタフル（VITAFUL）、ビタシグ（VITACIG）など。
-------	--

問7 あなたは今までに電子タバコを一口でも吸ったことがありますか。

「吸ったことがない」が99.2%、「吸ったことがある」が0.8%（12人）である。

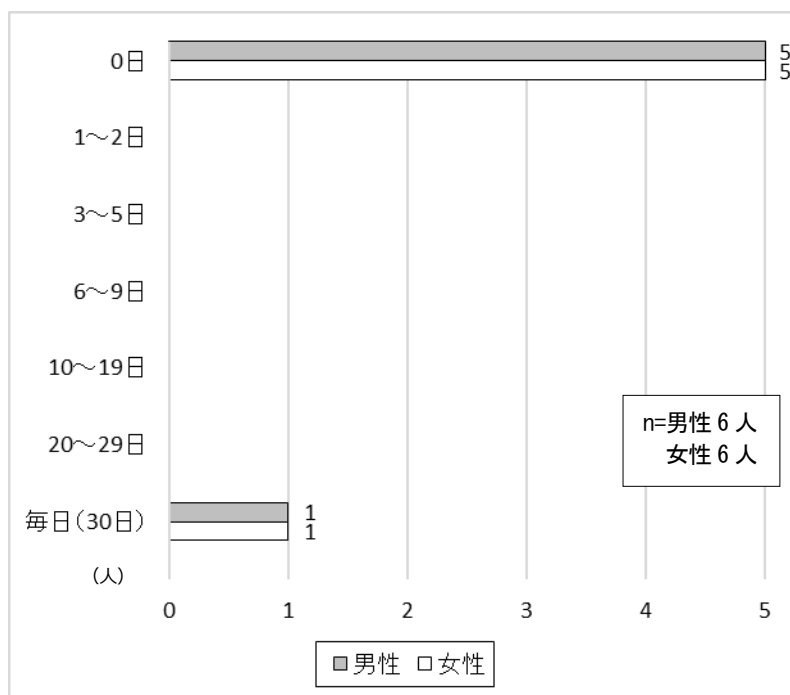
図 4.7 電子タバコの喫煙歴



問7-1 この30日間に、何日、電子たばこを吸いましたか。

「0日」が10人と最も多い。「毎日（30日）」が2人（男性1、女性1）である。

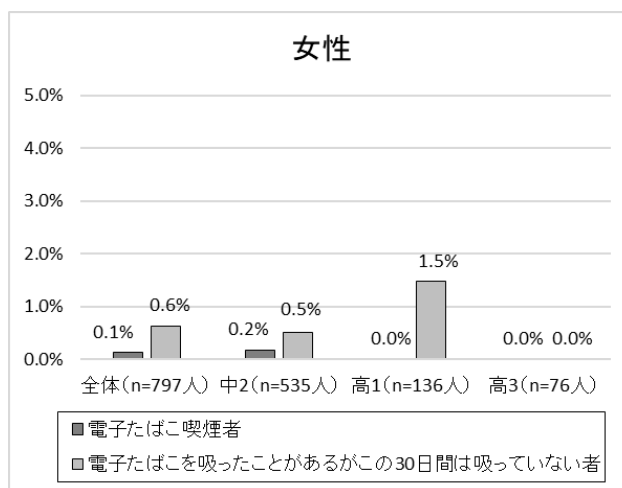
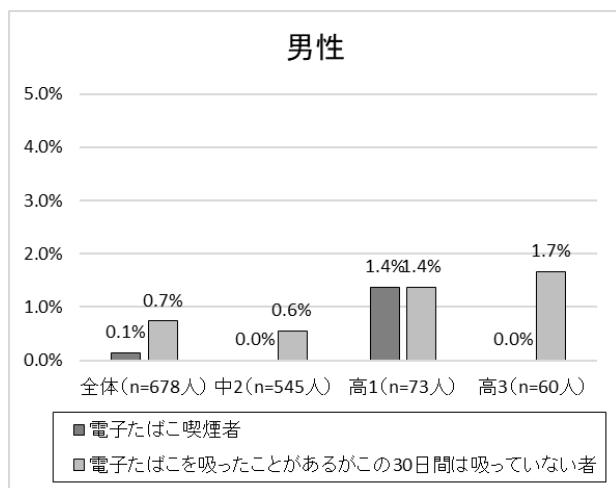
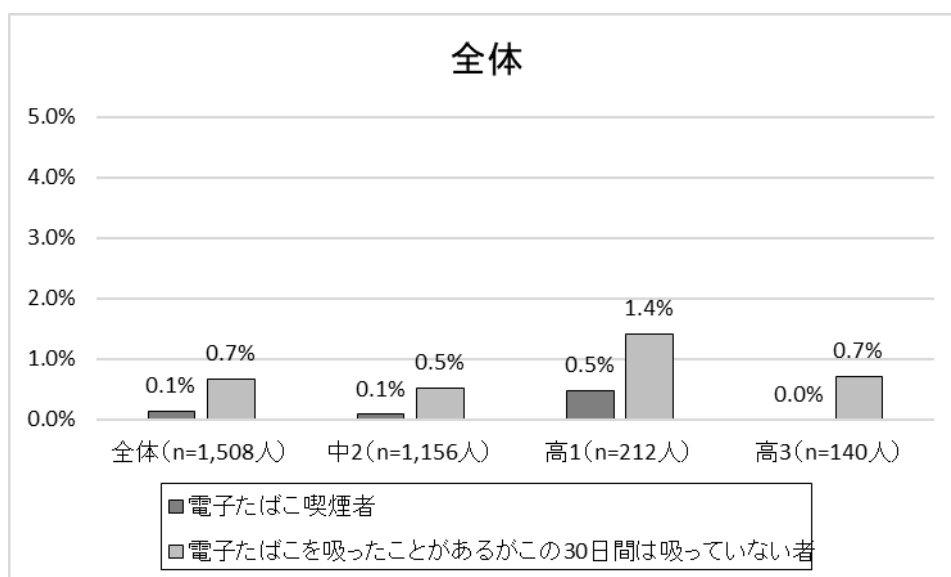
図4.7-1 この30日間の電子たばこの喫煙日数



問7「あなたは今までに電子たばこを一口でも吸ったことがありますか」に対して、「吸ったことがある」と回答した人のうち、問7-1「この30日間に、何日、電子たばこを吸いましたか」に対して、「1日」以上と回答した人を「電子たばこ喫煙者」、「0日」と回答した人を「電子たばこを吸ったことがあるがこの30日間は吸っていない者」として集計。

電子たばこ喫煙者は0.1%（2人）、電子たばこを吸ったことがあるがこの30日間は吸っていない者は0.7%（10人）である。

図 4.7-2 電子たばこ喫煙率・喫煙経験率



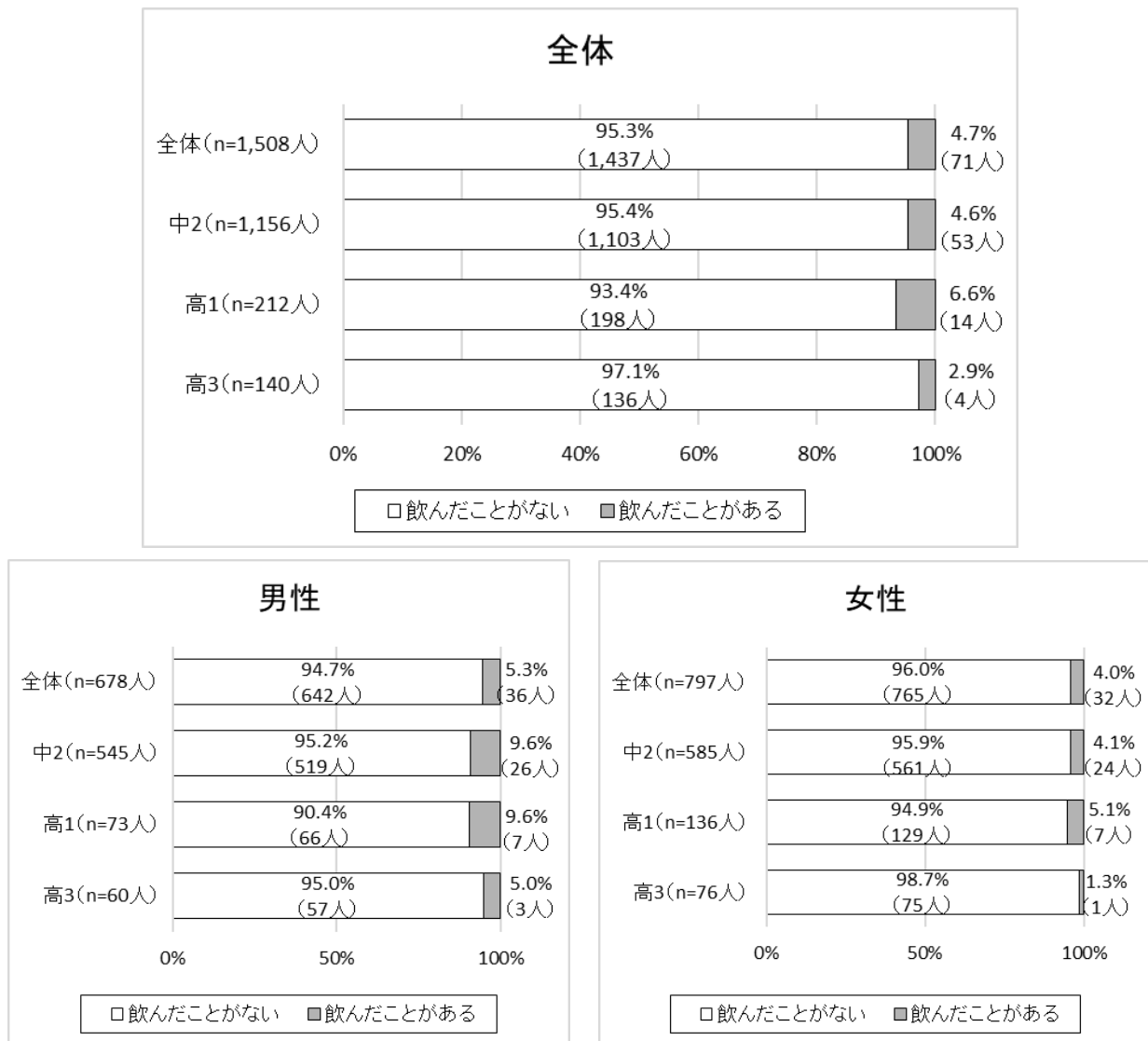
5 飲酒について

本アンケートの質問にある「アルコールが入っている飲みもの（お酒）」とは、ビール、日本酒、焼酎、ワイン、ジン、ウイスキー、ブランデー、ウォッカなどを言う。ノンアルコール、アルコールフリー、アルコールゼロなどの飲みものは含まない。

問8 あなたはアルコールが入っている飲みもの（お酒）を飲んだことがありますか。（○は1つだけ）

「飲んだことがない」が95.3%、「飲んだことがある」が4.7%（71人）である。

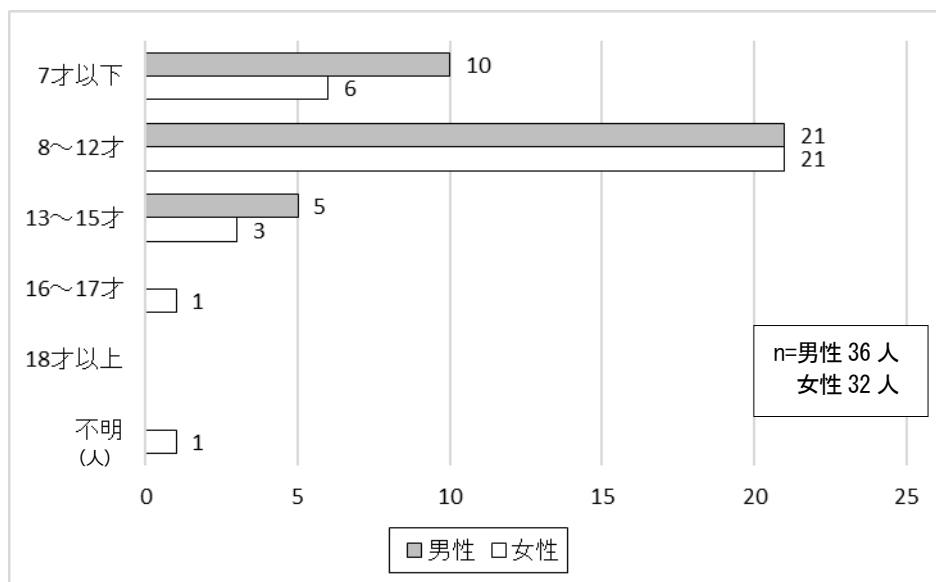
図 5.8 飲酒歴



問8-1 初めてアルコールを飲んだのは、何才ころですか。(数字で入力)

「8～12才」が42人と最も多く、次いで「7才以下」が16人である。

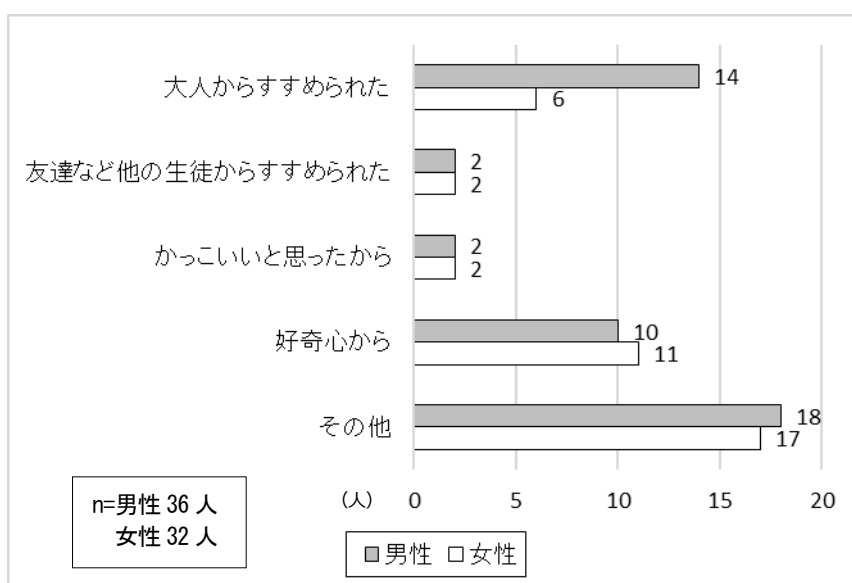
図5.8-1 初めてアルコールを飲んだ年齢



問8-2 飲んだきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)

「その他」が35人と最も多く、その内容は「水やジュースと間違えて飲んだ」という回答が多い。次に多かったのは「大人からすすめられた」で20人である。

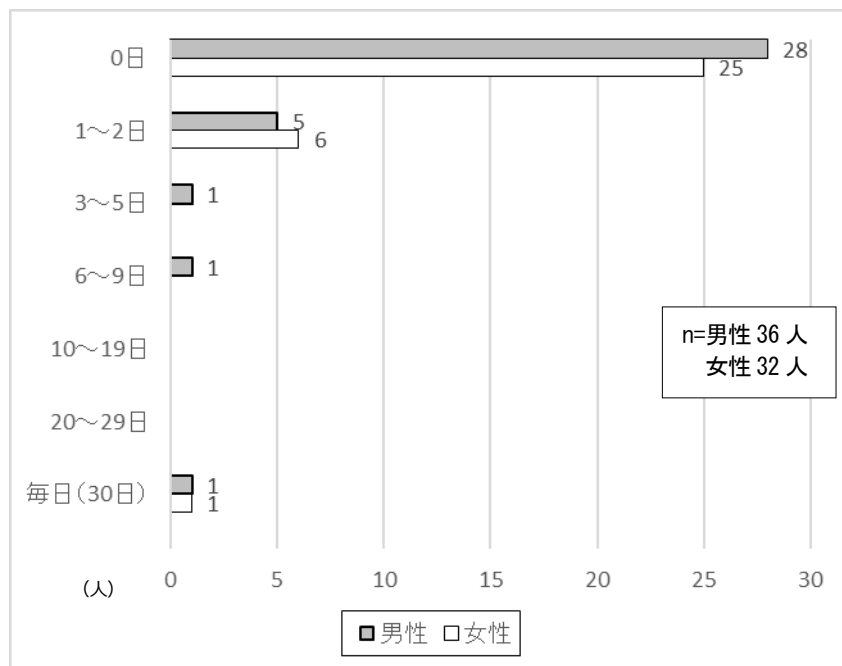
図5.8-2 アルコールを飲んだきっかけ



問8-3 この30日間に、少しでもアルコールを飲んだ日は合計何日になりますか。(○は1つだけ)

「0日」が53人と最も多い。1日以上飲酒した人を合計すると15人であり、うち2人(男性1、女性1)は「毎日(30日)」との回答である。

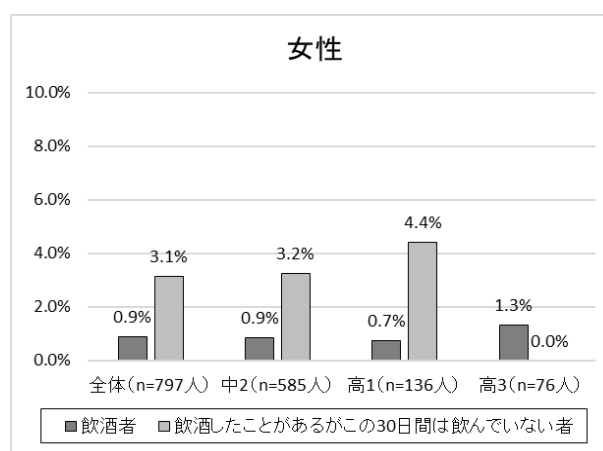
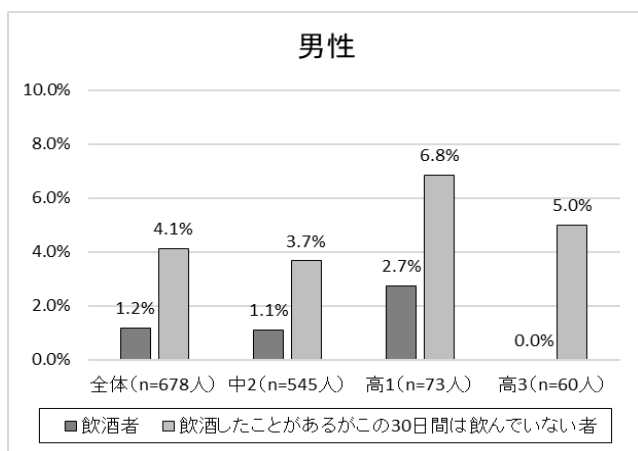
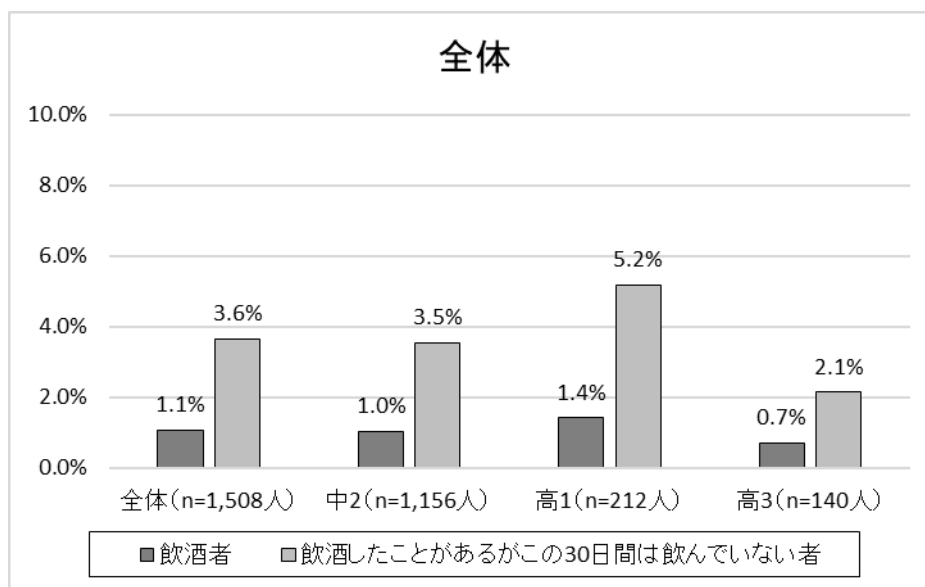
図5.8-3 この30日間の飲酒日数



問8「あなたはアルコールが入っている飲みもの（お酒）を飲んだことがありますか」に対して、「飲んだことがある」と回答した人のうち、問8-3「この30日間に、少しでもアルコールを飲んだ日は合計何日になりますか」に対して、「1日」以上と回答した人を「飲酒者」、「0日」と回答した人を「飲酒したことがあるがこの30日間は飲んでいない者」として集計。

飲酒者は1.1%（16人）、飲酒したことがあるがこの30日間は飲んでいない者は3.6%（55人）である。

図 5.8-4 飲酒率・飲酒経験率



問9 あなたは、20歳を過ぎたらお酒を飲むようになっていきますか。(○は1つだけ)

「多分飲むようになる」が41.4%と最も多く、「絶対飲むようになる」10.5%と合わせて、「飲むようになる」と回答した者は51.9%である。学年が上がるにつれ、その割合が増加しており、男女別で比較すると、男性よりも女性のほうが「飲むようになる」と回答した割合が高い。

図 5.9 20歳になったらお酒を飲むようになっていくと思うか

